

2015
10
Vol.39

みのわ



ありがとう 伝統の山車！
さようなら 伝統の山車！



平成27年度 本会役員改選

5月15日(金)地域交流センターミのわで開催された、第55回通常総会にて、全27名の改選役員の承認がなされ、3期目となる黒田会長を筆頭とした新体制での活動が始動しました。

今回の改選で、役員としての重任者を除く、所謂新人役員」が17名と6割を超える(前回は4割)、特に商業部会では全員が、

が17名と6割を超える(前回は4割)、特に商業部会では全員が、

会長 黒田 重行



この春より3期目の会長に任命されました。この度開催された黒田で御座います。この様に長きにわたるとは思いもよらない事であり、人身一新をと考えております。しかし指名を受けました上は、その職を全うすべく一生懸命努力研鑽して、皆様のご期待に添うべく頑張ります。どうぞよろしくお願ひいたします。

副会長 小森 幸一郎



此の度、副会長の大役をお受けする事になりました。

もとより小心者でその様な能力はございませんが、黒田会長はじめ理事の皆様と共に、商工会活動の展開に、微力ではありますが頑張つていく所存でございます。どうぞ指導ご鞭撻の程宜しくお願い致します。

副会長 山本 秀昭



具体的には会員増強に重点を置く「会員増強・広報委員会」

(委員長・山本副会長)、より広く自「財源の確保策を推進する

「自」財源拡充委員会(委員長・小森副会長)、また小規模事業者への支援強化を図る「経営発達委員会」(委員長・黒田会長)を、新たに立ち上げています。

今後3年間、この体制で本会が運営されます。会員各位の一層のご理解、ご支援、事業への参画を、よろしくお願い致します。

監事 竹腰 公夫

監事 井口 賢一



5月の総会で監事を仰せつかりました竹腰公夫と申します。どうぞよろしくお願ひを致します。

皆様と共に学び、考え、商工会発展のために努力する所存であります。

監事 小島 鉄三



一つの目標に向かって、みんなで知恵を出し合い、また町との意見交換をしながら、一歩づつ前に進むよう、微力ながらお手伝い致します。

監事 唐澤 修一



新たな挑戦を視野に入れ、次世代に継承できるみのわの商店づくりを、新役員の皆様と共に摸索していきたいと思います。微力ではありますが、少しでもまちづくりに貢献できるよう努力しますので、よろしくお願い致します。

監事 金澤 妙子



本年度から商業部理事をお引き受けいたしました。先の見えない、読めない大変な時代ですが、役員の皆様と共に協力し、精一杯務めさせていただきたいと思っています。

監事 立石 啓子



箕輪町の商工業が発展していくように、微力ながら頑張っていきます。

監事 山岸 聖吾



商工会の大きなメリットとして、会員間の交流が挙げられると思います。役員同士のつながりも大切に、力不足ですが微力ながら商工会活動が出来ればと思っています。



商業部会・理事 藤沢 安隆

今まで支会や青年部の役員などでした。本会の役員は初めてです。何分未だいろいろと知らない事ばかりですが、商業部はもちろんのこと全理事さん達と協力し合つて、活気ある商工会に盛り上げていきたいと思います。



商業部会・理事 上條 典久

この度、箕輪町商工会理事という大役を仰せつかり、その責任の重大さを改めて痛感している次第であります。

会員及び地域の皆様のために、精いっぱい努めたいと思います。



商業部会・理事 山岸 聖吾

商工会の大きなメリットとして、会員間の交流が挙げられると思います。役員同士のつながりも大切に、力不足ですが微力ながら商工会活動が出来ればと思っています。



役員で一番の下つ端の私は、商工会を明るくするくらいしか能がありません。商工会が明るくなれば、商業が明るくなる、商業が明るくなれば街が明るくなる。「微力ですが無力じゃない」をモットーに頑張ります。

〈商業部会・理事〉

栗原 勇雄

工業部会部会長・理事

木村 吾

〈工業部会副部会長・理事〉

向山 幹夫



役員で一番の下つ端の私は、商工会を明るくするくらいしか能がありません。商工会が明るくなれば、商業が明るくなる。「微力ですが無力じゃない」をモットーに頑張ります。

〈工業部会・理事〉

丸山 嶽

〈工業部会・理事〉

伊藤 隆志

〈建設業部会・理事〉

深瀬 康司



一期目では、現在の商工会活動について勉強させて頂きました。二期目では箕輪町がより一層、活力に溢れる商工会業に向える様、商工会のメリット・デメリットを明確化して改善を行い、商工会員の増強に取り組んで行きたいと思います。

〈工業部会・理事〉

唐澤 和夫

〈工業部会・理事〉

山岡 貴

〈建設業部会・理事〉

小河 節郎



今年度、工業部会理事を拝命致しました(株)信州光電の唐澤です。商工会活動においては経験不足の私ですが、箕輪町の商工業の発展・地域振興のために努力して参りたいと存じます。宜しくお願い致します。

〈建設業部会副部会長・理事〉

北澤 宗則

〈建設業部会・理事〉

荻原 利一

〈建設業部会・理事〉

濱辺 明雄



建設業は完全な地域産業で、現地での作業が基本となる、なくてはならない産業だと考えております。町内建設業者もちょうど世代交代が進む中、次世代への良いバトンタッチができるような事業を考えていきたいと思います。

〈建設業部会・理事〉

小松 伸治

〈青年部部長・理事〉

重盛 秀敏

〈女性部部長・理事〉

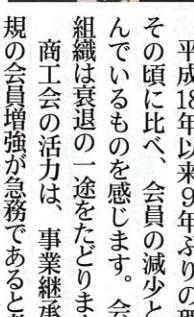
清水 由美子



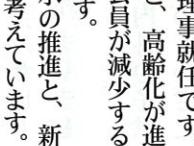
今年度から3年間、工業部会理事という大役をおおせつかり、その責任の重大さを改めて痛感している次第であります。会員間の絆が更に深まるよう尽力していくお願い申し上げます。



初めて商工会役員に選任されました。理事会や事業に参加し、商工会の使命が分かるにつれ、役員の責任の重さを感じています。部会員、ひいては地元産業の再生に向け、精一杯務める所存です。どうぞよろしくお願い致します。



この度、平成27年度商工会建設業部会理事に選任されました。私が入会した頃は、多くの事業所があり、職人も多かつたと思います。私達事業主も次の世代の職人を育てていかなければ、また育った職人達が自分で事業所を開設し、そして多くの方達が商工会を利用して下されば、また活気が出てくると思います。



本年度より箕輪町商工会建設業部会の理事として任命され今まで商工会 자체に余り関心が無かったのですが、イベントや講習会などの催事に携わる事で経営者として知識の向上を目指し又、業種に拘らず情報交換の場として有意義な物にすると共に商工会活動に尽力する所存ですので宜しくお願い致します。



2年間の任期ではありますが、県内外事業への参加、部員増強など、将来箕輪町を背負って立つ経済人になるよう努力していくことを目標に指し、業種に拘らず情報交換の場として有意義な物にすると共に商工会活動に尽力する所存ですので宜しくお願い致します。



女性部は昨年度役員改正が行われ、2年目になります。急速に減っていく部員数。新しい部員さんの加入はもちろんですが、今いる部員さん、一人一人が元気で明るく活動していくこと、本年度は『みんなで参加を』が目標です。



若輩の上この大役を全うする能力に不安はありませんが、部会員皆様が経営する企業発展の為に使える事業・交流・情報収集の場を、優秀な理事と共に考え提供して参ります。どうぞ宜しくお願ひ致します。



箕輪町には数多くの企業がありますが、私をはじめ加工業者は相互に関係性を深め連携することが一部の例を除き、少ないように思えます。私は商工会を中心同業者・異業者間の連携を深め、お互いの技術や情報を持ち寄り交流することで、会員各社の更なる発展に役立つと思います。将来的には、幹事会社を募り内外へのアピールを始め各事業者毎の取り組みを行い、商工会全体の発展に繋げて行きたいと思います。

未熟者ですがよろしくお願ひいたします。



県青連通常総会・リーダー研修会

部長 重盛 秀敏

平成27年5月7日・8日、松本市の松本東急REIホテルにおいて、平成27年度長野県商工会青年部連合会通常総会及びリーダー研修会が開催されました。

通常総会の中で任期満了に伴う役員改選があり、私が長野県商工会青年部連合会新会長に選出され会長という大役を仰せつかることになりました。まだ就任して間もないですが、私自身の青年部活動が目まぐるしく変化しました。1都10県からなる関東ブロック連絡協議会会長会議への参加や、全青連会長会議など今まで知りえなかつた活動に戸惑いを感じています。長野県青連の組織力の強化など課題は沢山ありますが、このプレッシャーをエネルギーに変えて取り組んでいきたいと思います。

また、昨年6月20日に小規模企業振興基本法が制定され、我々小規模事業者に施策が向けられる様になりました。中でも小規模事業者持続化補助金は、自社を見つめ直し経営計画書作成をする事で目標やビジョンなどを明確にす



アル事業を行いました。公園の少ない箕輪町に子供達の遊ぶ場所、親子の憩いの場の公園を作り、地域に愛着を持つて欲しい。そんな想いから生まれた事業でした。改修は自分達で行うことを前提に改修方法を検討していくました。役場担当課の職員の皆さんにも賛同して頂き、資材の提供や助成金の手続きなども協力してもらいました。

作業が始まり、部員内で反発しあったり、白熱した議論を交わしたりもしました。また、本会の皆様にも木の伐採に協力してもらいながら作業は完了することが出来ました。イベント当日は予想を超える多くの人達でとても賑やかなイベントになりました。この事業を通して、地域から多くの支援を頂き地域が一体となって生まれる活力を感じた事業でした。簡単に内容を書きましたが、この発表で最優秀賞を受賞し、9月17日群馬県にて関東ブロック大会に長野県代表として出場します。箕輪町からは初めてのことです。

このまま勝ち進み全国大会兵庫大会まで行けることを願っています。また併せて主張発表大会も開催され、箕輪町商工会青年部を目指していきます。宜しくお願い致します。



副部長 山崎 雅士

青年部50周年記念事業として、ながた自然公園の「フィールドアスレチック」のリニューアルを昨年度実施しました。子供達が安心安全に遊べる場所づくりを目指し、今後の青年部活動の中、「アスレチックの保持をしていくこと」と「自然公園の「フィールドアスレチック」のリニューアルを昨年度実施しました。子供達が安心安全に遊べる場所

絆感謝運動「アスレチック補修作業」

副部長 山崎 雅士

中で「アスレチックの保持をしていくこと」と「自然公園の「フィールドアスレチック」のリニューアルを昨年度実施しました。子供達が安心安全に遊べる場所

づくりを目指し、今後の青年部活動の中で「アスレチックの保持をしていくこと」と「自然公園の「フィールドアスレチック」のリニューアルを昨年度実施しました。子供達が安心安全に遊べる場所

づくりを目指し、今後の青年部活動の中で「アスレチックの保持をしていくこと」と「自然公園の「フィールドアスレチック」のリニューアルを昨年度実施しました。子供達が安心安全に遊べる場所



常任委員 伊藤 真吾

グループリーダーの伊藤です。
今年の箕輪祭りでは、みんながワクワクするような特別な場所を提供することにより部員の結束と目標達成への充実感を得るという目的のもと、「KID's メガワクランドウ」と題してゲーム広場を運営いたしました。

今年の目玉といたしまして、巨大なガチャガチャマシーンを制作したい!! という私の思いからグループメンバーで企画・設計・制作を行いました。大きさをどうするかから始まり、素材・構造・デザインなど様々な意見を出し合い会議は連日深夜までかかりました。

作業は連日深夜までかかりましたが、それぞれが与えられた作業をこなし、問題点を工夫し、普段の仕事では決して使用することのない道具を使いこなしたりする楽しみがそこにはありました。



天候にも恵まれ、沢山の皆様にご来場いただきました。また、「青年部のイベントは子供を安心して遊ばせられる」「小さな子供でも楽しめていいよ」などのお言葉もいただき、やつた甲斐があるなど感じました。

これからも商工会青年は良い意味での改革が求められているのだと思います。「今までやつてないのだからやらないのでなく、やつていののだからやつってみよう!!」自分達にしか出来ない事をもつと出していくべきだと感じます。地域発展の先駆者となっていましたことがこれからの青年部には必要でした。

本事業は、われわれ若手後継者が多様化するこの時代に身に付けなければならぬ経営力強化の一環として、新規顧客の集客やリピーター化するためのスキルを学び、競合他社に勝つべく実践的な講習会を行い、若手後継者の経営力の向上を図ることを目的として企画致しました。「多様化する時代を勝ち抜くための集客力やリピーターの作り方セミナー」をテーマに顧客リピーター総合研究所株代表取締役の一圓克彦氏をお招きして講演をして頂きました。

一圓先生は、全国にリピーターを作るための講演やコンサルタントをしておられる先生でありまして、今まで先生が実際行ってきた成功例や失敗例を挙げながら、どうすれば成功していくかについて実践的なお話を聞いて頂きました。今まで我々が考えていたリピーターの作り方は、とにかく多くの顧客を集めて、その中からリピーター化しようと思っていたのではないかと

常任委員 柴 直樹

思いますが、そうではなくビジネスは心理学という観点から、お客様がどう思っているかを第一に考えたうえでリピーターを作るための新規顧客の開拓方法や、新規開拓した顧客をいかにリピーター化出来るようにするかという方法を学ぶことが出来ました。そして人は合理的な考えをしないという今まで聞いたことのない切り口でのお話でありましたので、今までとは違う新たな方向からお客様にアプローチする方法も学ぶことが出来ました。

日頃からお客様がどの様に考へているかを第一に考えて行動することによりリピーターを増やす方法を学んだことで、競合他社に負けない経営力の向上に繋がったのではないかと感じました。また、参加者のアンケートでは「とても良かった」という回答が大多数でとても良い講習会になつたと感じました。





箕輪町60周年タイアップ企画

「プレミアム商品券販売」

部会長 唐澤 修一

町内12,000円分のお買い物が出来
る商品券を10,000円での販売という

箕輪町発足六十周年を記念して、箕輪町と箕輪町商工会のタイアップ企

ことで多くのお客様にお買い求め頂き、すべて完売となる大盛況でした。

画で過去最高の発行総額2億円の「プレミアム商品券」を6月27日(土)と8月9日(日)の2回にわたり、箕輪町文化センター特設窓口にて販売しました。



販売方式も昨年までのノウハウを蓄積した「銀行窓口方式」を採用。「安心」「安全」「正確」を第一優先に考え、2億円分の商品券を無事販売する事ができました。

また当日かなりの人数のお越しを予想しており、特に2回目の販売は猛暑が予想されておりました。そこで文



世界シェアNo.1企業を視察

工業部会視察研修

9月13・14日の2日間、工業部会主催による視察研修が行われ、20名が参加して神戸方面に行つてきました。

一昨年が自動車、昨年が飛行機、今年は船舶という順序で毎年テーマを決めて視察場所を選び、川崎ワールドや船舶用機器のメーカーを見学しました。

2日目に視察した古野電気株式会社は、世界で初めて魚群探知機を開発した有名な企業で、今では総合船舶



用電子機器メーカーとしては世界シェアトップなのだそうです。魚群探知機というのは、船底に取付けるもので、開発当時は船底に穴を開けるなどとんでもないことだと漁業関係の方からたいへんな批判があつたそうですが、当時その地域では漁獲高が一番少なかつ

た海洋漁業業者が探知機を取り付けたところ、一夜にしてトップに躍り出たとの開発秘話をいただきました。

私たち参加者一同の、ものづくりにかける情熱に応え、普段は説明しないような生産現場の状況まで詳しく説明していただき、船舶用機器といふ非常にニッチな分野で世界と違う企業の意識レベルの高さを感じました。常に目標に向かって会社全体が進んでゆくという姿勢は小さな企業であつても学びたいものでした。

参加者からは、「工業部会の研修は、いつもしつかり見たという感じがして良い。」との感想もいただきました。



バスの中で、ズボンのチャックが壊れてしまった方がいたので、「来年はチャックの工場を見に行こう」という話になりました。

化センター、交流センターの施設を駆使し購入ルートを設営、館内のエアコン等の利用で少しでも快適にお並び頂けるよう様々な工夫をし、皆様に安全にご購入いただけたことが出来ました。

町商工会の歴史の1ページを刻む事業だったと言えるかも知れません。

たことは、箕輪町商工会の歴史の1ページを刻む事業だったと言えるかも知れません。



箕輪町を知ろう！

事業所見学ツアー

箕輪町を知ろう！
事業所見学ツアー

小森 道子

「私達は町内に住んでいても町内の事業所をよく知らない」と言つたことから、社長さん方のご理解を頂き、8月21日に5事業所を見学させていただきました。

普段見る機会のない、作業の効率化を図るすごい機械や細かな作業に皆びっくり！

アイディアいっぱいのもくづくりに対する情熱は、どこの事業所さんも感心するばかりでした。

箕輪の事業所の力を感じることができ、「元気をもらえたツアーノリました。

ご協力いただきました

栄通信工業様

ヒットコンポジット(株)様

二チノウ食品様

(株)信州光電様

(有)グリーンランド信州様



ようこそ！
カラー心理と酵素の世界へ

手塚 由美

7月23日、メディア・スマイル代表の神谷陽子先生をお招きして、色が与える心理的効果の事例を学び、カラーテストによって今自分にとっての色を意識しました。また、神谷先生が作ってきてくださったスイカの酵素シロップを試飲し、作り方も教えていただきました。早速作りたいとの声も：女性にとって興味深い内容の講習会は大変好評でした。

タオル1本運動！ TAORU

小松 ちよ子

商工会女性部では、町内の介護施設で必要とされているウエス（洗濯済みのタオルやシャーツ・綿製品の衣類）を毎年部員の皆さんから集めて施設へお届けしています。昨年度はウエスの他に新しいタオルもたくさん提出されたので、一緒にお届けしたところ大変喜ばれました。そこで、今年度は部員さんの家庭に眠っている頂き物のタオル1本を「提供していただこうと考え、「タオル1本運動！」を実施しました。

おかげさまで230本ものタオルが集まりました。ご協力ありがとうございました。引き続きウエスも集めますのでご協力を



《経営発達支援計画》

7月下旬全会員に回答をお願いしたアンケートの目的である「経営発達支援計画」について、概要を以下にご案内します。策定は会長、部会長、部長、職員および中小企業診断士で構成した本会経営発達委員会委員で進め、来年1月に認定申請を予定しています。

■ 「小規模企業振興基本法」の制定・改正

《小規模企業を中心据えた》

「小規模企業振興基本法」の制定（平成26年）

振興基本法の基本原則

目標を「成長発展」から「持続的発展」に、4つの基本的施策

- ①需要掘り起し ②人材育成
- ③地域活性化に資する事業 ④支援体制整備

背景：国内に景気の好循環を浸透させ、地方に自立的な経済を構築する為、小規模企業の役割が重要との認識

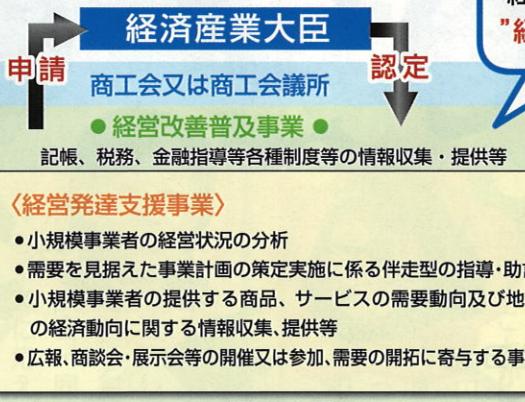
振興の基本原則、基本的施策④を受け

「小規模支援法」が改正（平成26年）

- ▶ 改正主旨は、小規模事業者に身近で中核的な支援機関（商工会、商議所）の「伴走型」支援体制整備
- ▶ 商工会・商議所策定の「経営発達支援計画」を国が認定する仕組みを制度化

《改正小規模支援法に基づく支援イメージ》

【地域ぐるみで小規模事業者を面的に支援する体制】



商工会・商工会議所の
経営発達支援事業の計画、
「経営発達支援計画」を認定

関係機関
市区町村・都道府県
地銀・信金・信組
他の支援機関
大学
農協
NPO
大企業・中規模企業

地域経済の活性化

● 新入会員紹介 ●

| 部会 | 会員名称 | 地区 |
|----|------------|----|
| 商業 | さくら松陰塾 | 木下 |
| 建設 | (株)アーフク | 福与 |
| 商業 | (株)箕輪開発 | 沢 |
| 工業 | オーエムテック(株) | 沢 |
| 商業 | スナック向日葵 | 松島 |
| 商業 | (株)久保農園 | 沢 |

H26.12.11 ~ 27.7 現在

〈今後の事業予定〉

・次号発行までの現時点での予定です。
・詳細は追ってご案内します。

| 予定時期 | 事業内容 |
|-----------|--|
| 平成27年 10月 | 第4回理事会(7日) 共済集中推進(14~16日) |
| 11月 | 創業者のための実務個別相談会(11日) |
| 12月 | セミナー(1日、マーケティング)(8・10日、相続・贈与) 第5回理事会(11日) |
| 平成28年 1月 | 新春講演会 商工会新年会 |
| 2月 | 会員親睦スポーツ大会 |
| 3月 | 会報第40号発行 |